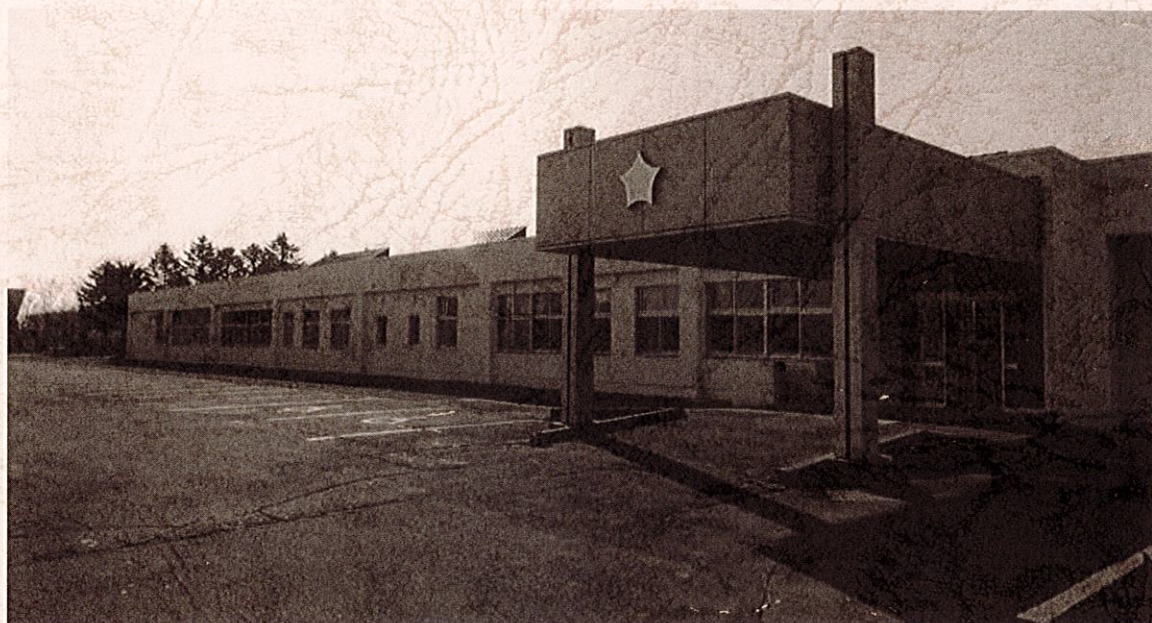


太平洋を臨み
国道38号を
西に向かうと
そこに
鶴が舞い降りる
特別支援学校が
あります。



令和4年度
学校要覧

SINCE 1980

白	糠	北	海	道
		養	護	学 校

〒088-0351

北海道白糠郡白糠町和天別147番地2

TEL・FAX (01547) 2-5353

<http://www.shiranuka-yougo.hokkaido-c.ed.jp>

北海道白糠養護学校校歌

作詞 稲本清房
作曲 平川恭巳

一 風さわやかに 陽は映えて
白い綿雲 流れゆく
かすむ阿寒の 青い空
豊かな自然 仰ぎつつ
ぼくもわたしも 手をとって
強い身体を 鍛えよう

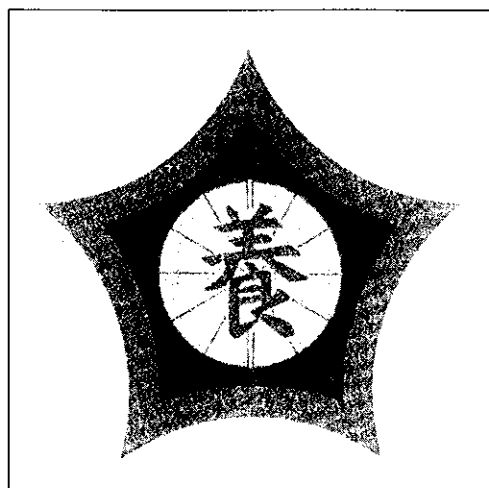
二 見わたすかぎり 広い野に
冬のきびしさ 耐えぬいて
翼羽ばたく 丹頂の
気高い姿 しのびつつ
ぼくもわたしも 手をとって
清い心を 育てよう

三 太平洋に 潮満ちて
霧は果てなく とざしても
夢と希望を 胸に秘め
学びの道を 拓きつつ
ぼくもわたしも 手をとって
輝く未来 究めよう

北海道白糠養護学校校歌

作詞 稲本清房
作曲 平川恭巳

♩ = 84のびのびと



○白糠の「白」を図案化し、中央に「養」の文字を配して、白糠養護学校を表現した。

(名称)

○中央には、学校と施設の半円を合わせた真円をえがき両者の連携を表すとともに車いすは、肢体不自由児を対象とする学校であることを表現した。

(性格)

○五稜の頂点は「知・情・意・体・障害」の5つの学校目標を表した。

(目標)

構想・デザイン

成田 典雄 秋田平次郎

木代 淳一 阿部 芳昭

学校の沿革

昭和55年	3月21日	仮称北海道白糠養護学校校舍新築工事。
		昭和54年5月18日着工～昭和55年3月21日完成。
昭和55年	4月 1日	成田典雄、秋田平次郎、木代淳一、阿部芳昭、仮称北海道白糠養護学校開校事務取扱を命ぜられる。
昭和55年	7月22日	北海道条例第68号、北海道立学校設置条例一部を改正する条例により設置認可される。
昭和55年	9月12日	第1回入学式を養護・訓練室にて行う（小学部2学級、中学部1学級、児童生徒数11名入学）。
昭和55年	10月11日	校歌を制定する。
昭和55年	11月29日	開校宣言、校旗授与。北海道白糠養護学校開校式を挙行。
昭和56年	2月24日	第1回釧路地区特殊教育諸学校合同学芸発表会を本校にて行う。
昭和56年	3月24日	昭和55年度小学部第1回卒業証書授与式を行う。
昭和56年	4月13日	P T A設立総会開催、P T A発足する。
昭和56年	7月 5日	国際障害者年スポーツレクリエーション大会を本校会場にて実施する。
昭和56年	9月19日	第1回運動会を行う。
昭和56年	9月29日	開校記念・国際障害者年記念植樹を行う。
昭和56年	11月15日	本校第1回学芸発表会を行う。
昭和57年	3月24日	国際障害者年記念作品集を発行する。
昭和57年	7月14日	高松宮来校される。
昭和57年	9月29日	町立茶路小中学校と交流学习を行う（第1回）。
昭和57年	11月21日	第20回北海道肢体不自由教育研究大会を本校会場にて実施する。 （～22日）
昭和58年	8月19日	北海道科学文化協会から絵画（画題「早春」）が寄贈される。
昭和60年	3月31日	昭和58・59年度北海道教育委員会学校教育研究指定校の研究報告を行う。
昭和60年	9月20日	開校5周年記念研究発表大会を行う。
昭和60年	12月 1日	訪問学級1学級設置される。
昭和61年	9月19日	第1回北海道肢体不自由養護学校体育大会参加（総合4位 札幌） （～20日）
昭和63年	11月18日	第25回北海道肢体不自由教育研究大会を本校会場にて実施する。 （～19日）
平成 元年	9月12日	心身障害児就学指導道東地方研究協議会を本校会場にて実施する。
平成 2年	10月28日	開校10周年記念式典を行う。開校10周年記念祝賀会を行う。
平成 3年	2月 5日	開校10周年記念実践研究発表会を行う。
平成 4年	2月14日	財団法人北海道教職員厚生会から写真「夕雲」が寄贈される。
平成 4年	11月 7日	平成4年度北海道ボランティア振興協会指定校の研究発表を行う。
平成 5年	10月27日	平成6年度公立特殊教育諸学校高等部配置計画で本校に高等部普通科〔重複学級〕1間口定員3名の設置が教育委員会で決定される。
平成 6年	2月10日	釧路管内教育実践表彰を受ける。
平成 6年	4月 8日	平成6年度入学式、第1回高等部入学式（4名）を行う。
平成 6年	12月14日	財団法人北海道教職員厚生会から彫金「花と童女」が寄贈される。
平成 7年	3月10日	心身障害児家庭教育学級開設事業終了する。
平成 8年	2月29日	高等部新校舎で公開授業を行う。

平成 9 年 3 月 1 5 日	高等部第 1 回卒業証書授与式を行う。
平成 9 年 9 月 1 3 日	地域ボランティアセミナーが開講される。
平成 9 年 9 月 2 2 日	高等部校舍落成記念式典、学校公開、北海道特殊教育諸学校情報教育研究大会を行う。
平成 1 0 年 9 月 1 9 日	地域ボランティアセミナー開講式（～1 2 月）を行う。
平成 1 0 年 1 1 月 5 日	第 3 5 回北海道肢体不自由教育研究大会を本校会場にて実施する。
平成 1 1 年 7 月 2 7 日	平成 1 1 年度心身障害児就学指導道東地方研究協議会を本校にて実施する。
平成 1 2 年 1 0 月 2 2 日	開校・開園 2 0 周年記念式典を行う。
平成 1 8 年 1 2 月 3 日	白糠町家庭教育学級集合学習を本校会場にて行う。
平成 1 9 年 1 月 2 9 日	はくようギャラリー（校外作品展）を行う。
平成 2 0 年 1 1 月 2 1 日	公開授業研究会を行う。
平成 2 1 年 1 月 1 4 日	第 4 5 回北海道肢体不自由教育研究大会を本校会場にて実施する。（～1 5 日）
平成 2 1 年 6 月 2 4 日	財団法人北海道科学文化協会より CD 等が寄贈される。
平成 2 2 年 1 0 月 3 0 日	創立 3 0 周年記念式典を行う。
平成 2 2 年 1 1 月 1 7 日	創立 3 0 周年記念公開授業研究会・講演会を行う。
平成 2 4 年 1 1 月 2 8 日	文学館出前講座を本校にて行う。
平成 2 5 年 5 月 2 1 日	最初の無告知避難訓練を行う。
平成 2 5 年 1 1 月 1 3 日	オペレッタ劇団ともしびによる鑑賞会を行う。
平成 2 5 年 1 2 月 4 日	学校公開研究会を行う。
平成 2 6 年 7 月 1 1 日	劇団「みんな座」影絵鑑賞
平成 2 6 年 8 月 2 8 日	東京フィルハーモニー交響楽団演奏会を本校会場で行う。
平成 2 7 年 7 月 7 日	雅楽「伶楽舎」による鑑賞会を行う。
平成 2 7 年 1 0 月 8 日	インクルーシブ教育システム構築モデル事業として、北海道白糠高等学校と合同でフロアーカーリングの体験会及び講演会を行う。
平成 2 8 年 9 月 2 6 日	「さくらこまち和楽団」による鑑賞会を行う。
平成 2 9 年 8 月 3 1 日	エプソンゆめ水族園開催
平成 2 9 年 1 1 月 2 1 日	北海道肢体不自由教育研究大会白糠大会開催（～2 2 日）
平成 3 0 年 7 月 2 3 日	劇団「風の子北海道」による「マーレンと雨姫」の鑑賞会を行う。
令和 元年 9 月 1 0 日	アシルプラスクインテッドによる鑑賞会を行う。
令和 3 年 2 月 8 日	全国ボッチャ選抜甲子園出場（オンライン 5 0 校中 2 2 位）
令和 3 年 7 月 2 0 日	劇団「たんぽぽ」による「おはなしレストラン」の鑑賞会を行う。
令和 3 年 1 0 月 5 日	遠隔社会見学参加（青森県 三内丸山遺跡）
令和 3 年 1 2 月 1 日	全国ボッチャ選抜甲子園出場（オンライン 5 0 校中 2 9 位）

令和4年度 北海道白糠養護学校 学校経営方針

学校教育目標	障がいのある児童生徒に対し、心身の発達に応じた教育を行うとともに、一人一人の個性を伸ばし、 「思いやりのある人 進んで学ぶ人 たくましい人」 ○共に助け合い、思いやりのある豊かな心 ○自ら考え、学ぶ心 ○健康で、明るく、たくましく を育むとともに、よりよい生活の質を高められる人間を育成する。
校 訓	「一人一人の夢や希望を大切に受け止め、よさを生かし、未来を拓く」

スローガン	児童生徒が 生き生きと 努力をして 笑顔あふれる 学校
-------	---

目指す児童生徒像	目指す学校像	目指す教師像
○自分らしく努力できる児童生徒 ○相手を認め、思いやりのある児童生徒 ○明るく意欲のある児童生徒	○学びが楽しくなる学校 ○信頼される学校 ○地域にとって頼れる学校 ○働きやすく、働き甲斐のある学校	○児童生徒一人一人に向き合い、寄り添うことができる教師 ○学びが楽しくなる授業ができる教師 ○情熱を持ち実践する教師

<学 校 経 営 の 柱>	
1	一人一人の発達段階に応じ、児童生徒にとって、学びが楽しく、個性を伸ばす教育を行う。 ・的確な実態把握に基づく個別の指導計画の実施と評価、 知的で学びが楽しくなる授業の実施、 学びの質や深まりを重視する教育の推進、 生徒のメンタルヘルスに配慮する教育課程の構築
2	安心安全な環境を維持し、命と健康を守る学校環境づくりに努める。 ・オンラインを活用した教育環境の構築、 徹底した感染症対策の実施、 防災教育及び体制の維持と更新
3	学校・家庭・地域が連携し、社会に開かれた教育課程の実現に努める。 ・オンラインを活用した授業実践の実施、 地域・圏域に根ざしたセンター的機能の充実、 肢体不自由教育並びに特別支援教育のノウハウの提供
4	教職員同士が協力して、意欲に溢れ、働きがいのある学校づくりに努める。 ・信頼関係や協働体制の充実、 本校に合った働き方改革の推進、 誇りある北海道の教育公務員としての自覚 変化に主体的に対応できる教職員集団の構築

今年度の重点目標	
①オンラインを活用したハイブリッド型の授業実践とウィズ・コロナ教育課程の編成 ～白糠スタイルの構築と展開～	➡「進んで学ぶ人」
②キャリア発達に即した生涯学習に繋がる取り組みの推進	➡「たくましい人」
③生徒のメンタルヘルスに配慮した教育課程の構築	➡「思いやりのある人」

重点目標具現化の主な手立て		
①対面の授業を行うとともに、オンラインやリモート等を活用した授業実践を累積し、生徒に合った対面・オンラインを組み合わせたハイブリッド型の教育課程の編成を行う。	②児童生徒の一生涯を見据え、外部の体育文化イベント等に積極的に参加し、成功体験を積み、イベント等の参加を通して生涯学習や生き甲斐等を見つけ、いくことに繋げる。	③非認知スキルの獲得やより良いコミュニケーションの方法等を教育課程全般で指導し、生徒の自己肯定感や自己有用感を上げ、こころが元気になるようメンタルヘルスの予防に努める。

今年度の研究テーマ	
「何を学ぶか」と「どのように学ぶか」の先で「何が身に付いたか」の検証 ～「何ができるようになるか」に着目した授業改善を通して～	

児童生徒の状況

1 学級別在籍児童生徒数

(令和4年5月1日)

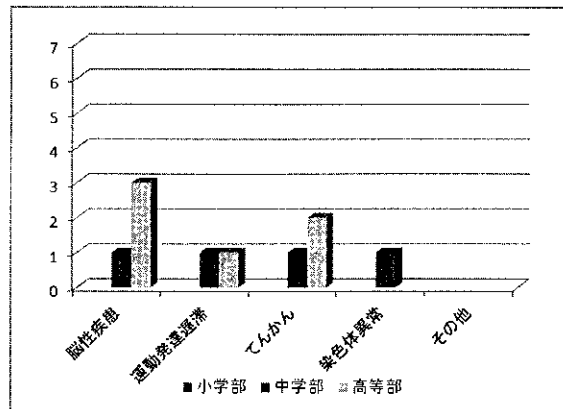
区分	学年	小学部							中学部				高等部				合計
		1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	1	2	3	計	
普通学級	級数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
児童生徒数	数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重複学級	級数	0	0	0	0	0	0	0	1			1	0	1	1	3	4
児童生徒数	数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	1	3	4	7
訪問学級	級数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
児童生徒数	数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計学級	数	0	0	0	0	0	0	0	1			1	0	1	1	3	4
児童生徒数	数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	1	3	4	7

2 障害の程度（移動手段）

(令和4年5月1日)

移動手段	学年	小学部							中学部				高等部				合計
		1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	1	2	3	計	
車いす	介助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
	自力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3
徒歩	つたい歩き・介助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自力	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	0	0	0	3
計		0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	1	3	4	7

3 起因疾患別一覧



4 出身地別児童生徒数

振興局	学部	小学部	中学部	高等部	合計	支庁計
釧路	市町村					
	釧路市	0	1	2	3	5
	白糠町	0	2	0	2	
石狩	札幌市	0	0	1	1	1
十勝	帯広市	0	0	1	1	1
計		0	3	4	7	7

その他～広汎性発達障害等

5 卒業生の進路状況

(1) 中学部卒業生の進路

区分	卒業生数	高等部	高等養護学校
年度			
平成18年度	1	1	0
平成19年度	1	1	0
平成20年度	2	2	0
平成21年度	1	1	0
平成22年度	1	1	0
平成23年度	2	2	0
平成24年度	4	3	1
平成25年度	2	2	0
平成26年度	3	3	0
平成27年度	1	0	1
平成28年度	1	0	1
平成29年度	4	4	0
平成30年度	3	3	0
令和元年度	2	2	0
令和2年度	2	2	0
令和3年度	0	0	0

(2) 高等部卒業生の進路

区分	卒業生数	施設入所 通所者	その他
年度			
平成18年度	3	3	0
平成19年度	4	4	0
平成20年度	5	5	0
平成21年度	2	2	0
平成22年度	3	2	1
平成23年度	4	4	0
平成24年度	2	2	0
平成25年度	2	2	0
平成26年度	3	3	0
平成27年度	5	5	0
平成28年度	4	4	0
平成29年度	2	2	0
平成30年度	2	2	0
令和元年度	0	0	0
令和2年度	4	4	0
令和3年度	3	3	0

教育課程

(1) 小学部

■ 準ずる教育課程の場合

(年間授業時数)

学年	各教科										道徳	特別活動			自立活動	総合的な学習の時間	外国語活動	合 計
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語		学級活動	児童会活動	学校行事				
1年	294		124		92	68	68		102		34	34		29	122			938
2年	302		163		95	70	70		105		35	35		30	125			1000
3年	237	70	168	90		60	60		105		35	35		31	125	50	35	1070
4年	237	90	168	105		60	60		105		35	35	10	30	125	50	35	1105
5年	167	100	168	105		50	50	60	90	70	35	35	10	43	125	50		1105
6年	167	105	168	105		50	50	55	90	70	35	35	10	42	125	50		1105

■ 知的障がいを併せ有する児童の場合

(年間授業時数)

学年	各教科								道徳	特別活動			自立活動	総合的な学習の時間	外国語活動	合 計
	国語	算数	生活	音楽	図画工作	体育				学級活動	児童会活動	学校行事				
1年	136	102	250	68	68	68			34	34		31	277			1037
2年	150	150	250	70	70	70			35	35		32	266			1096
3年	175	140	250	70	70	70			35	35		33	231	70		1146
4年	185	160	270	70	70	70			35	35	10	32	216	70		1181
5年	153	153	270	70	70	70			35	35	10	44	220	70	35	1181
6年	153	153	270	70	70	70			35	35	10	47	220	70	35	1181

〔再掲〕 (各教科等を合わせて指導を行っている場合)

(年間授業時数)

学年	各教科等を合わせた指導			各教科等の指導					道徳	特別活動			自立活動	総合的な学習の時間	外国語活動	合 計
	日常生活の指導	遊びの指導	生活単元学習	国語	算数	音楽	図画工作	体育		学級活動	児童会活動	学校行事				
1年																
2年																
3年																
4年																
5年																
6年																

※道徳は時間における指導と教育活動全体を通じて指導する。 * 1年、2年、3年、4年、5年、6年：該当者なし

(2) 中学部

■ 準ずる教育課程の場合

(年間授業時数)

学年	各教科										道徳	特別活動			自立活動	総合的な学習の時間	合 計
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	外国語	選択教科		学級活動	生徒会活動	学校行事			
1年	140	140	140	140	35	35	105	70	105	0	35	35	10	23	105	70	1155
2年	140	140	140	140	35	35	105	70	105	0	35	35	10	41	105	70	1155
3年	140	140	140	140	35	35	105	70	105	0	35	35	10	40	105	70	1155

■ 知的障がいを併せ有する生徒の場合

(年間授業時数)

学年	各教科										道徳	特別活動			自立活動	総合的な学習の時間	合 計
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	職業家庭	外国語	選択教科		学級活動	生徒会活動	学校行事			
1年	150	115	150	115	45	45	105	70	105	0	35	35	10	23	140	45	1155
2年	150	115	150	115	45	45	105	70	105	0	35	35	10	41	140	45	1155
3年	150	115	150	115	45	45	105	70	105	0	35	35	10	40	140	45	1155

〔再掲〕 (各教科等を合わせて指導を行っている場合①)

(年間授業時数)

学年	各教科等を合わせた指導			各教科等の指導						道徳	特別活動			自立活動	総合的な学習の時間	合 計
	日常生活の指導	生活単元学習	作業学習	国語	数学	英語	音楽	美術	保健体育		学級活動	生徒会活動	学校行事			
1年																
2年	350	70	140	87.5	87.5	35	35	35	70	0	35	10	42	175	35	1155
3年																

※道徳は教育活動全体を通じて指導する。 * 1年、3年：該当者なし。

〔再掲〕（各教科等を合わせて指導を行っている場合②）

(年間授業時数)

学年	各教科等を合わせた指導			各教科等の指導							道徳	特別活動			自立活動	総合的な学習の時間	合 計
	日常生活の指導	生活単元学習	作業学習	国語	数学	英語	音楽	美術	保健体育	学級活動		生徒会活動	学校行事				
1年																	
2年																	
3年	210	70	140	87.5	87.5	35	35	35	70	0	35	10	40	315	35	1155	

※道徳は教育活動全体を通じて指導する。 * 1年、2年：該当者なし。

(3) 高等部

■ 準ずる教育課程の場合

(単位)

学年	各教科										道徳	特別活動			自立活動	総合的な 探究の時間	合 計	
	国語	地理 歴史 公民	数学	理科	保健 体育	芸術			外国語	家庭		情報	ホーム ルーム 活動	生徒会 活動				学校 行事
						音楽	美術	書道										
1年	4	2	5	4	3	1	1		3	3		0	1	10	29	2	1	30
2年	4	4	4	2	3	1	1		2	3	2	0	1	10	42	2	1	30
3年	4	4	4	4	2	2			4		2	0	1	10	45	2	1	30

■ 知的障がいを併せ有する場合

(年間授業時数)

学年	各教科											道徳	特別活動			自立活動	総合的な探求の時間	合 計
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	職業	家庭	外国語	情報		ホームルーム活動	生徒会活動	学校行事			
1年	115	110	115	115	70	35	105	105	105	70	35	35	35	10	29	70	35	1155
2年	115	115	115	110	70	35	105	105	105	70	35	35	35	10	42	70	35	1155
3年	115	115	115	110	70	35	105	105	105	70	35	35	35	10	45	70	35	1155

〔再掲〕（各教科等を合わせて指導を行っている場合①）

(年間授業時数)

学年	各教科等を合わせた指導			各教科等の指導								道徳	特別活動			自立活動	総合的な探求の時間	合 計
	日常生活の指導	生活単元学習	作業学習	国語	社会	数学	音楽	美術	保健体育	英語	情報		ホームルーム活動	生徒会活動	学校行事			
1年																		
2年	350	70	140	70	35	70	35	35	35	35	35	0	35	10	42	175	35	1155
3年	350	70	140	70	35	70	35	35	35	35	35	0	35	10	45	175	35	1155

※道徳は教育活動全体を通じて指導する。 * 1年：該当者なし。

〔再掲〕（各教科等を合わせて指導を行っている場合②）

(年間授業時数)

学年	各教科等を合わせた指導			各教科等の指導							道徳	特別活動			自立活動	総合的な探求の時間	合 計
	日常生活の指導	生活単元学習	作業学習	国語	数学	音楽	美術	保健体育	英語	情報		ホームルーム活動	生徒会活動	学校行事			
1年																	
2年																	
3年	350	70	140	88	88	35	35	35	70		0	35	7	45	174	35	1155

※道徳は教育活動全体を通じて指導する。 * 1年、2年：該当者なし。

〔再掲〕（各教科等を合わせて指導を行っている場合③）

(年間授業時数)

学年	各教科等を合わせた指導			各教科等の指導							道徳	特別活動			自立活動	総合的な探求の時間	合 計
	日常生活の指導	生活単元学習	作業学習	国語	数学	音楽	美術	保健体育	英語	情報		ホームルーム活動	生徒会活動	学校行事			
1年																	
2年																	
3年	245	70	140	70	70	35	35	35	70	35	0	35	10	45	280	35	1155

※道徳は教育活動全体を通じて指導する。 * 1年、2年：該当者なし。

日課表

	【小学部】	【中学部】	【高等部】
登校	8:45	8:45	8:45
1校時	8:45 ～ 9:30	8:45 ～ 9:35	8:45 ～ 9:35
2校時	9:35 ～ 10:20	9:35 ～ 10:25	9:35 ～ 10:25
3校時	10:40 ～ 11:25	10:35 ～ 11:25	10:30 ～ 11:20
4校時	11:25 ～ 12:10	11:25 ～ 12:15	11:20 ～ 12:10
昼食	12:10 ～ 13:05	12:15 ～ 12:55	12:10 ～ 12:55
5校時	13:15 ～ 14:00	13:10 ～ 14:00	13:15 ～ 14:05
6校時	14:00 ～ 14:45	14:00 ～ 14:50	14:05 ～ 14:55

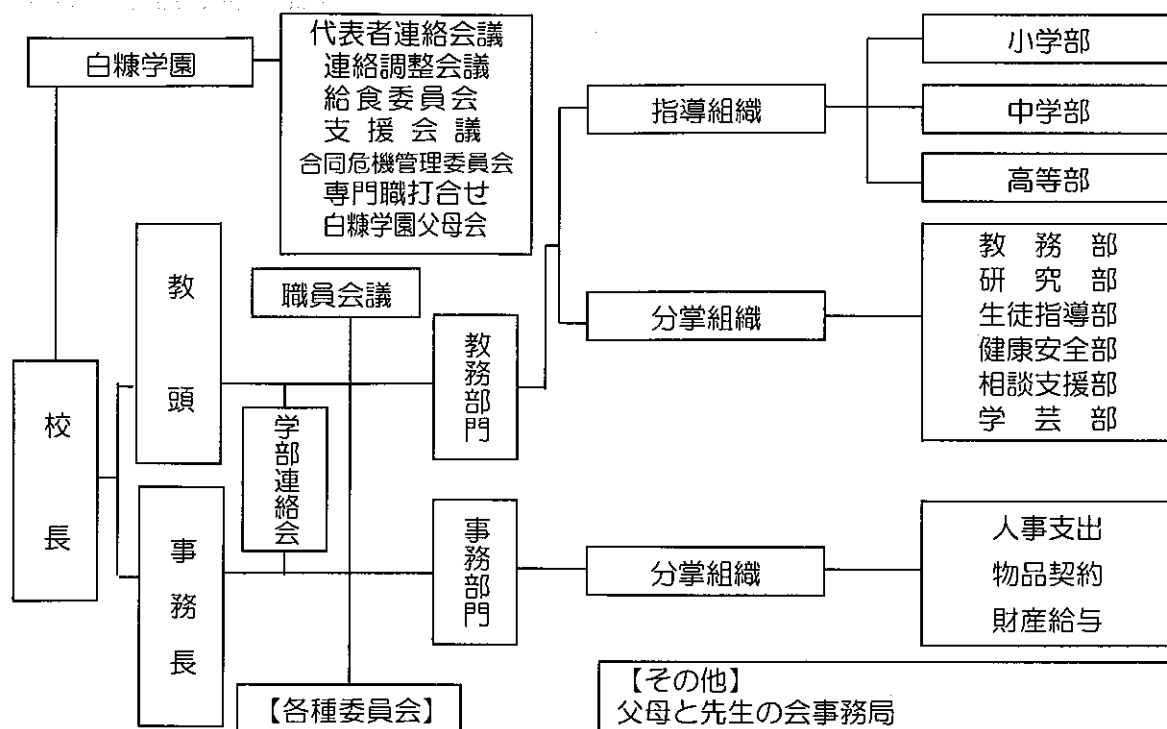
	学 年	月	火	水	木	金
下 校 時 間	小 1	13:15	14:10	13:15	14:10	14:10
	小 2	14:10	14:10	13:15	14:10	14:10
	小 3	14:10	14:10	13:15	14:55	14:10
	小 4	14:10	14:55	13:15	14:55	14:10
	小 5	14:10	14:55	13:15	14:55	14:10
	小 6	14:10	14:55	13:15	14:55	14:10
	中学部	15:00	15:00	13:15	15:00	15:00
	高等部	15:00	15:00	13:15	15:00	15:00

*小学部、該当児童なし

主な年間行事

4月 入学式 始業式 参観日 進級を祝う会	5月 避難訓練 各種健康診断 (高) 見学旅行	6月 避難訓練 個別懇談週間 うがい・手洗い週間	7月 運動会 茶路中学校との交流及び共同 学習 白糠高校との交流及び共同学 習 学校公開 プール学習 終業式 夏季休業 サマーセミナー
8月 始業式 北海道肢体不自由養護学校 体育大会(オンライン)	9月 開校記念日 (中) 見学旅行 白糠高校との交流及び共同 学習	10月 避難訓練 個別懇談週間 白糠高校との交流及び共同 学習 学習発表会	11月 茶路中学校との交流及び共同 学習 参観日 教育実習 うがい・手洗い週間 立会演説会
12月 避難訓練 終業式 冬季休業	1月 始業式 はくようギャラリー	2月 避難訓練 個別懇談週間 参観日	3月 卒業生を送る会 卒業式 修了式

学校運営組織



【その他】
 父母と先生の会事務局
 マイカークラブ
 【白糠町】
 白糠町交流教育連絡協議会
 白糠町自立支援協議会
 【根釧地区】
 釧路市特別支援教育連携協議会
 釧路管内特別支援教育連携協議会
 釧路管内教育支援委員会
 根釧地区特別支援教育ネットワーク協議会
 「根釧くろーばーねっと(旧くろーばーねっとわーく)」

父母と先生の会

(1) PTA役員

会長	坂上綾子	会計	後藤裕志(事務長)
副会長	高坂由美	会計監査	笠井孝二
副会長	仲條正輝(校長)	会計監査	福光幸(学園支援課長)

(2) 各専門部

研修部	広報部
森崎広幸(学園主査)	千葉みちる(中学部)
池田千春(進路担当)	高橋英治(高等部)
田屋隆也(進路担当)	

(3) 事務局

事務局
事務局長 大山伸吾(教頭)
事務局次長 犬養幸恵(高等部主事)

白糠町家庭教育学級との連携

本校は、白糠町教育委員会が主催している「家庭教育学級」と共催しながら、地域の人達を交えた懇談会を実施しております。また、北海道社会福祉事業団白糠学園父母の会とも連携した取り組みを行っております。

■PTA 研修会の実施～社会福祉の動向や様々な福祉施設の取組などについて研修をしています。

■施設見学会の実施～例年泊を伴いながら、施設見学会を行っています。

学校評議員会議

年間3回学校評議員会議を実施しております。地域の方々の視点で学校の取り組みに対してご意見を伺い、学校の経営に生かしております。

〔学校評議員〕

細 川 和 則	北海道社会福祉事業団白糠学園園長
二 階 美 幸	白糠町教育委員会指導室長
吉 田 昌 司	白糠町役場保健福祉部介護福祉課長
小 湊 隆 司	北海道教育大学釧路校教授
坂 上 綾 子	北海道白糠養護学校PTA会長

入学案内

本校は、北海道社会福祉事業団白糠学園に併設する特別支援学校（肢体不自由）です。

小・中学部は、白糠学園に入所している児童生徒が入学対象となります。高等部は、肢体不自由と他の障害を併せ有し、その障害の程度が比較的重く、かつ在校教育が可能な生徒が対象であり、原則として北海道社会福祉事業団白糠学園に入所している者が対象となります。ただし、高等部は特例通学の制度もあります。

北海道社会福祉事業団白糠学園への入所の相談、手続きは釧路児童相談所が行っています。

本校への入学及び教育内容の案内は本校、または釧路教育局で行っていますので、ご相談ください。

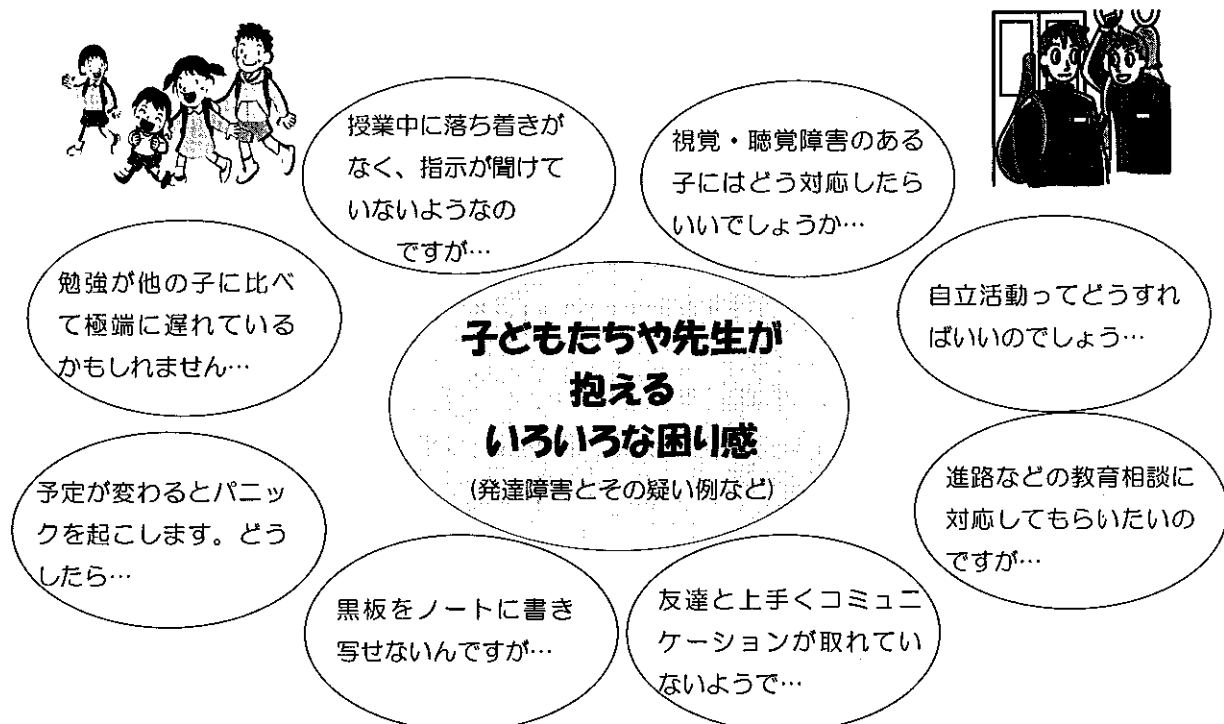
〔連絡先〕

北海道白糠養護学校	088-0351	白糠町和天別147-2	Tel01547-2-5353
北海道社会福祉事業団白糠学園	088-0351	白糠町和天別155-1	Tel01547-2-5381
北海道釧路児童相談所	085-0805	釧路市桜ヶ丘1-4-32	Tel0154-92-3717
北海道教育庁釧路教育局	085-0835	釧路市浦見2-1-1	Tel0154-43-9271

特別支援教育(地域のニーズ)への対応

本校では、特別支援教育について、様々な方法で地域のセンター的役割を担っています。管内の保育園、各学校（幼・小・中・高）、関係機関からの要請の他、保護者(個人)からの相談にも応えていますので、お気軽にご相談ください。

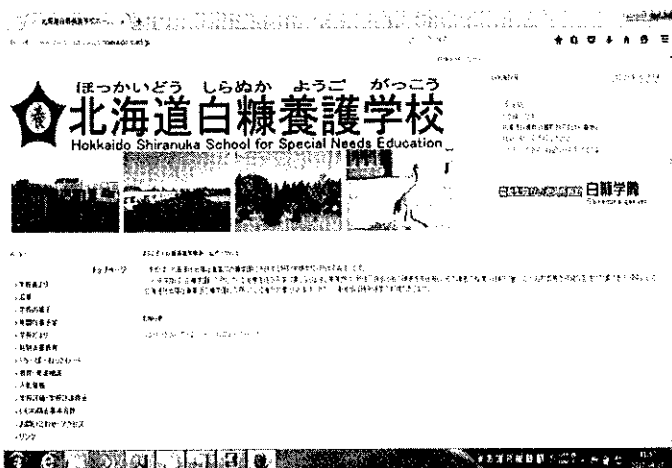
◆こんなケースに対応できます！



その他、子ども自身が抱えるいろいろな困り感、先生が抱える指導上の困り感をお聞きし、本校が直接、または「根釧くろーばーねっと」(根釧地区特別支援教育ネットワーク協議会)と連携、適切に対応します。また、本校への進学希望の他、他校への進路相談などの「教育相談」にも、随時対応しています。

◆こんな方法で対応します！

本校で対応できる困り感	他の組織・機関と連携して対応する困り感
本校の特別支援教育コーディネーターが対応します。 また、ケースによっては、自立活動教諭等も対応します。 学校等への訪問支援は希望日等調整の上、行います。 その他は次のページの方法で！	根釧くろーばーねっと、全道の特別支援学校、または関係機関等、適切な組織・機関を紹介します。 



また、本校では学校だよりや学校のウェブサイトからでも特別支援教育に関する情報を発信していますので、いつでもご覧いただけます。管内の研修会情報をはじめ、授業や教室設営に活かせる教材・教具等も公開していますのでご自由にご覧ください。

◆こんな方法で連絡いただけます！

- ① 本校に来校して 希望日等調整の上、行います。
- ② 電話やFAXで 01547-2-5353 : FAX 兼用
- ③ 手紙や電子メールで 〒088-0351 白糠郡白糠町和天別147-2
E-mail shiranuka-shien@hokkaido-c.ed.jp

※事前に校内支援委員会等で、「特別支援学校などの外部機関とどのようにつながるか」を十分に検討してからご依頼ください。（原則は「学校・機関間の支援」となります。）

※支援要請は、教頭か特別支援教育コーディネーターまでご連絡ください。

「根釧くろーばーねっと(旧くろーばーねっとわーく)」とは

根釧地区特別支援教育ネットワーク協議会のことで、根釧地区にある4つの特別支援学校の連携組織です。根室・釧路管内の教育にかかわる相談を全般的にお受けしています。

釧路養護学校

0154-25-3439

中標津支援学校

0153-72-6700

釧路鶴野支援学校

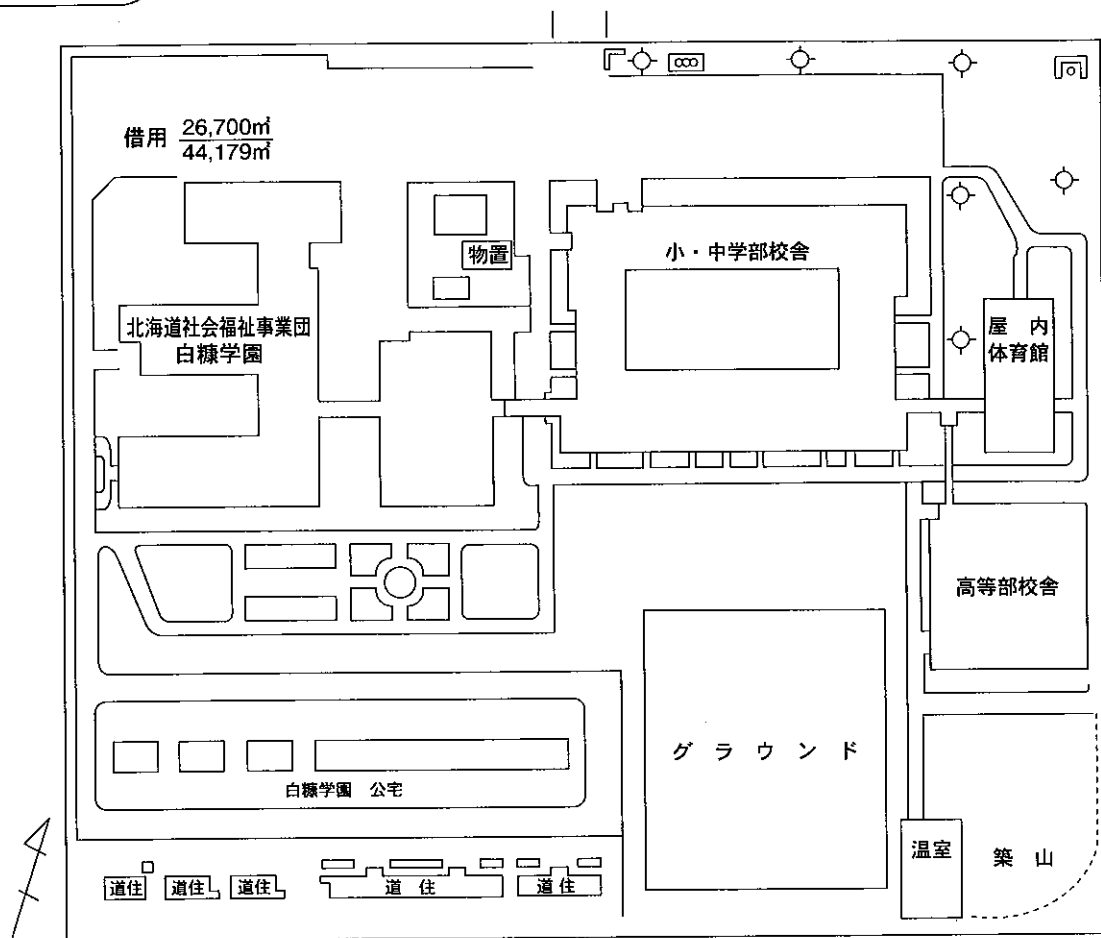
0154-57-9011

白糠養護学校

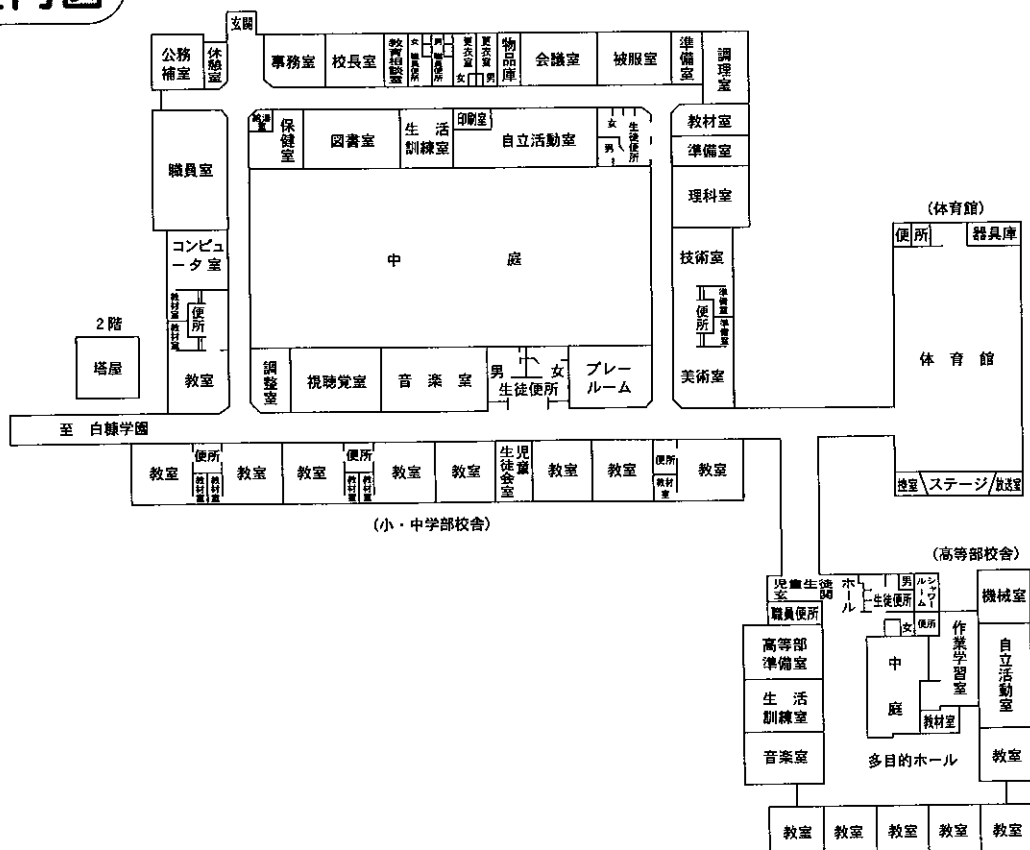
01547-2-5353

この4校のどこに連絡いただいても、支援にもっとも適切な学校につながります。

施設配置図



校舎案内図



案内図

J R 白糠駅下車 (3.0km)
バス くしろバス (学園前下車)

